



様式第二号の九（第八条の四の六関係）



（第1面）

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年6月27日

茨城県知事 大井川 和彦 殿

提出者

住 所 茨城県神栖市東和田17番地1

氏 名 三菱ケミカル株式会社

茨城事業所長 加藤 大雄

電話番号 0299-96-1142

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	三菱ケミカル株式会社 茨城事業所
事業場の所在地	茨城県神栖市東和田17番地1
事業の種類	石油化学製品製造業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

### 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	5,834t	全処理委託量	5,834t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への処理委託量	4,267t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への処理委託量	4,920t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への処理委託量	0t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	913t
※事務処理欄			

（日本工業規格 A列4番）

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:全体)

単位:トン

有価物量
1,130

不要物等発生量
7,297

自ら直接再生利用した量 ②	0
自ら中間処理した量 ⑧	0
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③	0
自ら中間処理した量 ④	0
④のうち熱回収を行った量 ⑤	0
自ら中間処理した後の残さ量 ⑥	0
自ら中間処理し及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩	6,167
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	3,025
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭	1,520
⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	4,647
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬	0

✓ 排出量
① 6,167

項 目	実績値
①排出量	6,167
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	6,167
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3,025
⑫再生利用業者への処理委託量	4,647
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への委託量	1,520

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:汚泥)

単位:トン

有価物量
0

不要物等発生量
3,535

自ら直接 再生利用した量
② 0

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧ 0

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③ 0

排出量
① 3,535

項 目	実績値
①排出量	3,535
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0
⑩全処理委託量	3,535
⑪優良認定処理業者への処理委託 量	1,317
⑫再生利用業者への処理委託量	2,893
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への委託量	642

自ら中間処理した 後の残さ量
⑥ 0

自ら中間処理 した量
④ 0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨ 0

自ら中間処理によ り減量した量
⑦ 0

④のうち熱回収 を行った量
⑤ 0

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩ 3,535

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 2,893

⑩のうち熱回収認定業 者への処理委託量
⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業 者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量
⑭ 642

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪ 1,317

(産業廃棄物の種類:廃油)

單位: 人

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:廃プラスチック類)

単位:トン

有価物量
601

不要物等発生量
1,142

自ら直接再生利用した量
② 0

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ 0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③ 0

✓ 排出量
① 541

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 388

項 目	実績値
①排出量	541
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	541
⑪優良認定処理業者への処理委託量	363
⑫再生利用業者への処理委託量	388
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への委託量	153

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 0

自ら中間処理した量
④ 0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ 0

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 541

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 153

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 363

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:金属くず)

単位:トン

有価物量
466

不要物等発生量
481

✓ 排出量
① 15

自ら直接 再生利用した量
② 0

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧ 0

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③ 0

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 15

項 目	実績値
①排出量	15
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0
⑩全処理委託量	15
⑪優良認定処理業者への処理委託 量	15
⑫再生利用業者への処理委託量	15
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への委託量	0

自ら中間処理した 後の残さ量
⑥ 0

自ら中間処理 した量
④ 0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨ 0

⑩のうち熱回収認定業 者への処理委託量
⑬ 0

自ら中間処理によ り減量した量
⑦ 0

④のうち熱回収 を行った量
⑤ 0

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩ 15

⑩のうち熱回収認定業 者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量
⑭ 0

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪ 15

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラス、コンクリート、陶磁器くず)

単位: トン

有価物量
0

不要物等発生量
202

自ら直接 再生利用した量
② 0

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧ 0

✓ 排出量
① 202

自ら直接埋入処分又は 海洋投入処分した量
③ 0

項 目	実績値
①排出量	202
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋入処分又は海洋投入 処分を行った量	0
⑩全処理委託量	202
⑪優良認定処理業者への処理委託 量	202
⑫再生利用業者への処理委託量	202
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への委託量	0

自ら中間処理した 後の残量
⑥ 0

自ら中間処理 した量
④ 0

自ら中間処理した後 自ら埋入処分又は 海洋投入処分した量
⑨ 0

自ら中間処理によ り減量した量
⑦ 0

④のうち熱回収 を行った量
⑤ 0

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩ 202

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 202

⑩のうち熱回収認定業 者への処理委託量
⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業 者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量
⑭ 0

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪ 202

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:木くず(廃パレット))

単位:トン

有価物量
32

不要物等発生量
54

排出量
22

自ら直接再生利用した量
② 0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③ 0

項 目	実績値
①排出量	22
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	22
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2
⑫再生利用業者への処理委託量	22
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0

自ら中間処理した量
④ 0

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 0

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ 0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 22

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 2



単位:トン

計画の実施状況  
(産業廃棄物の種類:がれき類)

有価物量
0

不要物等発生量
148

自ら直接 再生利用した量
② 0

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧ 0

排出量
① 148

自ら直接埋入処分又は 海洋投入処分した量
③ 0

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 148

項 目	実績値
①排出量	148
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋入処分又は海洋投入 処分を行った量	0
⑩全処理委託量	148
⑪優良認定処理業者への処理委託 量	148
⑫再生利用業者への処理委託量	148
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への委託量	0

自ら中間処理 した量
④ 0

自ら中間処理した後 自ら埋入処分又は 海洋投入処分した量
⑨ 0

⑩のうち熱回収認定業 者への処理委託量
⑬ 0

④のうち熱回収 を行った量
⑤ 0

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩ 148

⑩のうち熱回収を行う 業者への処理委託量
⑭ 0

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪ 148

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:ゴムくず)

単位:トン

有価物量
0

不要物等発生量
0

自ら直接 再生利用した量
② 0

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧ 0

✓ 排出量
① 0

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③ 0

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 0

項 目	実績値
①排出量	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託 量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への委託量	0

自ら中間処理した 後の残さ量
⑥ 0

自ら中間処理 した量
④ 0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨ 0

⑩のうち熱回収認定業 者への処理委託量
⑬ 0

自ら中間処理によ り減量した量
⑦ 0

④のうち熱回収 を行った量
⑤ 0

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩ 0

⑩のうち熱回収認定業 者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量
⑭ 0

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪ 0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃酸)

単位: トン

有価物量
0

不要物等発生量
0.001

✓ 排出量
① 0.001

自ら直接再生利用した量
② 0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③ 0

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ 0

項 目	実績値
①排出量	0.001
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.001
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0.001

自ら中間処理した量
④ 0

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 0

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 0

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0.001

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 0.000

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:廃アルカリ)

単位:トン

不要物等発生量	有価物量	
	0	
179	✓ 排出量	
	①	179
項目	実績値	
①排出量	179	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑩全処理委託量	179	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	167	
⑫再生利用業者への処理委託量	167	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への委託量	12	

自ら直接再生利用した量	② 0	
	⑧ 0	
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 0	
	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	
	⑫ 167	
自ら中間処理した量	④ 0	
	⑨ 0	
④のうち熱回収を行った量	⑤ 0	
	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
	⑬ 0	
自ら中間処理した後の残さ量	⑥ 0	
	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	
	⑪ 167	
自ら中間処理により減量した量	⑦ 0	
	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	⑭ 12	

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。